

おぢや



市議会だより

OJIYA CITY ASSEMBLY

NO. 65

24.7.25

編集発行
小千谷市議会

☎83-3505



塩殿小学校



川井小学校



岩沢小学校



真人小学校

統合される南部の4小学校

南部地区の4小学校（塩殿・川井・岩沢・真人小学校）は、平成25年度から南小学校として統合されることになりました。

各学校とも明治7・8年に創立され、地域の中心的施設として住民から愛され、心のよりどころとして慕われてきましたが、少子化により年々児童数も減り、効率的な教育ができない事態となったため、南中学校に併設する形で南小学校を建設しています。

◎現在の校舎建設年度

塩殿小学校	平成元年度	川井小学校	昭和47年度
岩沢小学校	昭和60年度	真人小学校	昭和51年度

— 主な掲載内容 —

- 第1回臨時会議決結果
第2回定例会議決結果 … P 2
- 常任委員会報告 …… P 2
- 一般質問 …… P 3～5
- 雪あかり …… P 5
- 議会日誌、編集後記 …… P 6

第1回臨時議会 議決結果

第1回臨時会は、災害復旧等
早急に対策を講じるため、5月
15日に開催され、次のとおり議
決いたしました。

予算の補正

○平成24年度小千谷市一般会計
補正予算(第1号)
(全会一致)

その他

- 専決処分(小千谷市税条例の一部改正) (全会一致)
- 専決処分(小千谷市都市計画税条例の一部改正) (全会一致)
- 専決処分(小千谷市国民健康保険税条例の一部改正) (全会一致)
- 専決処分(平成23年度小千谷市ガス事業会計補正予算(第2号)) (全会一致)
- 財産の取得(位置情報通知システム) (全会一致)
- 財産の取得(特殊消防ポンプ自動車) (全会一致)

○財産の取得(緊急生戸ラジオ)
(全会一致)



平成24年小千谷市議会 第2回定例会 議決結果

6月8日から26日まで開催さ
れ、次のとおり議決いたしまし
た。

条例の改正

○小千谷市印鑑条例及び小千谷
市手数料条例の一部改正
(全会一致)

予算の補正

○平成24年度小千谷市一般会計
補正予算(第2号)
(全会一致)

その他

- 損害賠償の額の決定
(全会一致)
- 人権擁護委員候補者の推薦
(全会一致)
- 直轄事業の継続と適正な維持
管理、地元建設業への支援を
求める意見書提出に関する請
願 (採択)
- 30人以下学級実現、義務教育
費国庫負担制度2分の1復元
に係る意見書の提出を求める
請願 (採択)

発議

- 直轄事業の継続と適正な維持
管理、地元建設業への支援を
求める意見書 (全会一致)
- 30人以下学級実現、義務教育
費国庫負担制度2分の1復元
に係る意見書 (全会一致)
- 水俣病特別措置法の申請期限
延長等を求める意見書
(全会一致)



常任委員会報告

総務文教委員会

本委員会に付託されました議
案3件のうち2件は総務文教委
員会単独で、1件は民生産業委
員会との連合審査会で慎重に審
査した結果、原案のとおり可決
すべきものと、請願2件につい
ても原案のとおり採択すべきも
のと決しました。

○議案第52号 小千谷市印鑑条
例及び小千谷市手数料条例の一
部を改正する条例の制定につい
て

本案は、外国人登録法の廃止
及び住民基本台帳法の改正に伴
い、関係する2条例を改正する
ものです。

○議案第53号 平成24年度小千
谷市一般会計補正予算(第2号)
について

今回の補正は、歳入歳出それ
ぞれ6615万円を追加し歳入
歳出予算の総額をそれぞれ17
2億5589万2千円とするも
のであります。

○議案第54号 損害賠償の額の
決定について

本案は、平成24年4月の暴風

により発生した自動車損傷事故
に対する損害賠償の額を決定し
たいというものであります。

○請願第2号 直轄事業の継続
と適正な維持管理、地元建設業
への支援を求める意見書提出に
関する請願

本請願は、国民の生命・財産
を守るために必要な公共事業は
引き続き国が実施し、適正な維
持管理を実施すること。地元経
済を支えるとともに災害対応の
体制強化のため、地元建設業と
建設労働者の育成のための適切
な措置を講ずることを求める意
見書を提出してもらいたいとい
うものです。

○請願第3号 30人以下学級実
現、義務教育費国庫負担制度2
分の1復元に係る意見書の提出
を求める請願

本請願は、豊かな教育環境を
整備するため、30人以下学級の
実施と、教育の機会均等と水準
の維持向上を図ることを求める
意見書を提出してもらいたいとい
うものです。



市政の内容を聞く 一般質問

環境うるおい基金の 活用と病院統合問題 について

田中 淳 議員

質問 ①環境うるおい基金の現在の基金残高、今後の基金利用計画と併せて国債の運用方法についての考えは。

答弁 ①現在の基金残高は21億2257万2806円。

今後の債券運用については元本保障されるものを対象とし、政府保証債や公募地方債の選択も併せて、できるだけ有利な債権を購入し運用していきたい。

質問 ①病院統合について、統

合病院への基金創設と寄付の呼び掛けについての考えは。
②具体的な進展状況と統合への進捗状況はどの程度か。
③何時を統合のリミットとして考えているのか。
④財政負担分の説明責任をどう果たしていくのか。

答弁 ①現在市が主体となって新たに基金を創設し、市民等への寄付の呼び掛けは考えていない。むしろ、市民活動によって展開されるならば大変有り難い。進展状況について逐次話すことは、円滑な統合協議を進める上で障害となることも考えられることから現時点では申し上げかねる。統合への協議は、終盤に入っていると認識している。

③統合時期については様々な段階があるので、今は言及しないが、統合のための合意は本年が一つの目安と考えている。
④質の高い医療の提供、医療安全の確保、医療技術の高度化・近代化などに対して支援していきたいと考えている。議会に説明したうえで、ご理解を得ることは言うまでもない。

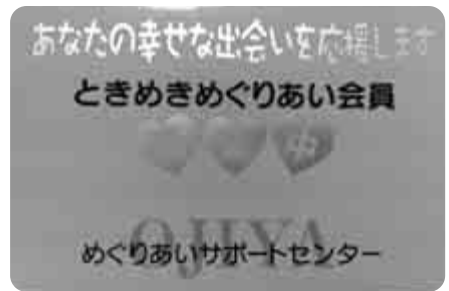
婚活支援事業・ 市民協働について

久保田 陽一 議員

質問 ときめきめぐりあい推進事業について。

①これまでの結婚成立数12組をどう捉えるか。目標成立数はあるのか。②会員数増加に向けての今後の取り組みは。③事業で結婚したカップルへの優遇措置導入の考えは。④サンプルザへの委託事業の継続理由は。⑤パーティー形式の出会いの場(街コン)への支援・協力の考えは。

答弁 ①12組の結婚は大変喜ばしいことであるとともに期待以上の成果である。実際成立数20組は期待する目標。②ホームページや市報での周知や市内事業所へのチラシ配布。お世話支援隊による会員紹介やマスコミ等への周知依頼。③優遇措置は考えていない。一般の転入者と同様の既存の定住促進事業を活用していく。④2年半にわたる本事業に対するノウハウの蓄積・実績があるため。⑤パーティー形式は思ったような成果が上がっていない。小千谷での出会いの場は、ときめきめぐりあい。



質問 市民協働について。

①小千谷市の考える市民協働とは。まちづくり推進室の取り組みは。②市民協働の条例制定の考えは。③市民協働の補助金制度導入の考えは。

答弁 ①第四次小千谷市総合計画後期基本計画に掲げている3項目の基本方針に沿った取り組みを進める。今まではNPO設立支援の他、人材育成を目的とした講座の計画など。今後は市民協働の仕組みについて費用対効果を含め検討していく。②現時点で条例制定の考えは無い。③新たな補助金制度導入の考えは無いが、既存の補助制度を含め必要な支援を行っていきたい。

柏崎刈羽原発再稼働、 国保税引き下げなど

風間 健一 議員

1、柏崎刈羽原発再稼働について

質問 野田首相は十分な安全対策もないまま、大飯原発を「再稼働するべきだ」というのが私の判断だ」と表明した。これは国民の命と安全を危険にさらす最悪の判断だが、市長はどう思うか。

答弁 大局を見据えた熟慮の末に下された判断と考える。十分な安全が確保されたもとの再稼働はやむをえない。

質問 来年4月東電と国は柏崎刈羽原発の再稼働を予定しているが市長はどう対応するのか。

答弁 県・地元の理解が得られれば反対しないつもりだ。

2、国保税引き下げについて

質問 国民健康保険制度は憲法に定める社会保障の一環であるが、市長の認識はどうか。

答弁 国民健康保険制度は社会保障の一環と考える。

質問 市民は高すぎる国保税に悲鳴をあげている。一般会計から繰り入れて引き下げて頂きたい。

い。

答弁 法定外の繰り入れをしないうよう国・県の指導を受けている。また法定外の繰り入れは一般会計の財政状況を圧迫するので行わない。

3、住宅リフォーム助成について

質問 住宅リフォーム助成申請前の事前着工を認めてもらいたい。また2次募集をお願いしたい。

答弁 リフォーム助成の財源は国の交付金を充てているので、交付決定後でなければ事業に着手できない制約がある。可及的速やかな対応をしているので事前着工は不要だ。また年度途中の交付金はないので2次募集は行わない。



東日本大震災ガレキ受け入れについて

吉原 正幸 議員

質問 県内では新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市の5市が震災ガレキの受け入れを表明している。

最近市民の間から、中越大震災で全国から多くの支援をいただいた小千谷市が、なぜ真っ先に受け入れの表明をしないのか等の声が多く聞かれる。

市長は昨年第4回定例会、今年第1回定例会で「最終処分場の埋め立て可能残量等の関係で現状での受け入れは考えていない」と答弁されたが、中越大震災で全国から支援を受け、杉並区をはじめ多くの自治体からガレキの処理もしていただいた小千谷市がこれで良いのか。中越大震災では小千谷市も甚大な被害を受けたが東日本大震災ではその上に津波という被害の大きさでは中越大震災の比ではないことは明白である。

小千谷市としても条件が整えば受け入れをしたいと表明されてはどうか。



答弁 中越大震災に際しては震災ごみの処分を含め全国から多くの支援をいただいた。

東日本大震災では震災を経験した自治体として避難者の受け入れ、被災家屋調査、災害復旧対応等、最大限の支援を行ってきた。震災ガレキの受け入れについても検討してきたが、当市の最終処分場の埋め立て可能残量が少ないことから可燃物の焼却灰、飛灰、埋立ごみは埼玉県と山形県の民間の工場、最終処分場に処分をお願いしている。震災ガレキの焼却灰については両施設とも受け入れ出来ないと思管する市長、町長から直接回答いただいております。現状では震災ガレキの受け入れは出来ないものと考えている。

小千谷の未来投資と人材育成・病院統合

長谷川 有理 議員

質問 中越大震災被災地が参加する山の暮らし再生機構に参加しないのは南部や東山地区等の中山間地の切り捨てではないか。

答弁 おぢやファンクラブと復興支援員を設置したから。

質問 災害時の様々な情報をどう読み解き、判断し、自らの安全を守り、地域の安全を守れるのか。防災ラジオで事足りるのではなく、市民に丁寧な説明が必要では。

答弁 防災ラジオだけではなく、情報収集するよう市報等で市民にお願している。

質問 市民参画のパブリックコメント数が少ない。工夫を！

答弁 市報やホームページで周知に努めたい。

質問 投票所改善の意向調査には、町内の集会所等を利用した選挙事務所の在り方なども含めた全体的改善を行うべきでは。

選挙管理委員長答弁 確かに市の補助金が入っている集会所もあるが、管理者である町内会の決断に任せざるを得ない。



質問 病院統合の市長の認識の再確認をしたいがいかがか。

答弁 平成25年春の開院は無理。統合の意思形成の最終リミットは今年度と認識している。

質問 医師や看護師は確保できるのか。統合への合意形成と並立して人材確保も動くべき。

答弁 両病院で考えていると思う。

質問 市長のいう群馬・岐阜工場の小千谷集約と三洋半導体製造新潟工場の希望退職200名は両立する話なのか。群馬・岐阜両工場から本市へいつまで集約されるのか。

答弁 年内中には両工場での生産が小千谷に集約されると伺っている。定住に向けた体制は確保している。

地域イベントへの関わりと原発災害対応について

山本 道男 議員

④ 山本山の活用計画については検討を行っている。また、廃校予定小学校については、地元の意向を尊重しながら検討したい。

質問 地域イベントについて

- ① 岩沢の「チーム岩爽」が計画しているサイクリングイベントを支援する考えはないか。
- ② J R 飯山線の S L 復活と関連付け P R する考えはないか。
- ③ 市として企画等にも積極的に参加する考えはないか。

質問 旧山本山スキー場跡地や廃校する南部地区小学校を利用したモトクロスバイク等の練習場を検討する考えはないか。

答弁 ① 地域主体の取り組みに敬意を表すると共に、将来的に市を代表するイベントへの発展を願っている。市報やホームページへの掲載依頼に応えると共に、地域の熱意ある取り組みに期待している。

② 本年は、それぞれのイベントとして P R していきたい。来年度以降については、運行継続を見極めながら検討したい。

③ 市が一方的に企画等に参加する考えはないが、公平公正の判断で対処したい。



質問 原発防災対策について

- ① 町内毎の勤務者や在学生の現状は、どのように把握するのか。
- ② 行政庁舎の移転場所選定は始まっているのか。
- ③ 西高近辺の歩道分断箇所への対応について

答弁 ① 関係団体と検討を行い、結論が出た段階で対応したい。

② 責任の所在が明確でないが、市独自に相互援助協定及びスクラム支援会議所属自治体を中心に検討を進めたい。

③ 路側帯利用での避難が可能と考えているが、緊急時には、通行可能な手段を取りたい。

会議録の閲覧

市議会本会議の会議録（平成15年第1回定例会以降）は市ホームページからご覧いただけます。（平成24年第2回定例会の会議録掲載は、8月末頃となります。）

URL <http://www.city.ojiya.niigata.jp>



47



富井 律子 さん
(津山町)

ジャムを煮る甘い香りが、漂っている。今年は、既に40kg程の苺を煮た。せっかく実った苺。無駄にしないで、母と2人で、せつせとジャムを煮る。

毎日作る、カスピ海ヨーグルトに入れる。季節毎に、梅・杏・りんご手作りをする。自分で作れば、添加物の心配もせずに済む。しかも、楽しい。

畑は、十日町にある。母親の実家の畑を借りている。数年前までは、耕作放棄地だらけだったが、今はそこが一面のソバ畑になる。今年で3年目。今から花の時期が楽しみである。

行くだけで1時間弱。作業は、日中の暑い時間帯になるが、汗ビシヨリになりながらの作業も、いいものである。時折吹く

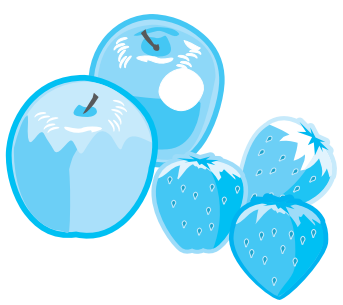
風に、生き返る思いがするのである。

カラス・ウサギ・キツネにタヌキ。先日は、カモシカも現れ被害を防ぐ為のネット張りも重要な仕事となる。

年間通せば、20種類以上の野菜を作り、出来が良ければ、御近所さんに、もらっていただき、悪ければ、「あくあ。今年はダメだったね。」ですむ所が、素人の気楽な所。

7月末には、2人目の孫が産まれる予定だ。遠くに居る息子家族に、ジジ・ババの作った野菜やジャムを送りたいと思う。農作業は、お天道様次第。

「暑い」「寒い」と言いながら、畑に通う日々は続く。



〈4月〉

9日 議会報編集委員会

10日 県市議会議長会春季定期
総会（阿賀野市）

13日 議会報編集委員会

26日 北信越市議会議長会定期
総会（金沢市）

〃 上越新幹線活性化同盟会
総会（新潟市）

〈5月〉

7日 柏崎港整備利用促進協議
会通常総会（柏崎市）

8日 議会運営委員会

15日 第1回臨時市議会

23日 全国市議会議長会定期総
会（東京都）

25日 県特別豪雪地帯市町村議
会協議会定期総会（三条
市）

〈6月〉

1日 議会運営委員会

8日 第2回定例会（本会議）

〃 議会報編集委員会

11日 常任委員会連合審査会

〃 議員協議会

12日 総務文教委員会

〃 総務文教委員協議会

13日 民生産業委員協議会

21日 議会運営委員会

〃 本会議（第2日）

26日 〃 議会報編集委員会
議会運営委員会

〃 〃 本会議（第3日）

〃 〃 議員全員協議会

〃 〃 議員クラブ会

27日 〃 群馬県大泉町議会行政視
察に来市

市議会を傍聴してみませんか

第3回定例会開催予定

8月31日(金) 第1日 議案上程説明

9月3日(月)～9月6日(木) 各常任委員会で審査

9月19日(水) 第2日 一般質問

9月20日(木) 第3日 一般質問（質問者が多い場合に開催）

9月24日(月) 最終日 委員長報告、採決

※日程は変更される場合があります。各委員会の日程、団体での議会傍聴については議会事務局（TEL83-3505）へお問い合わせください。
また、議会の日程は、市ホームページからもご覧いただけます。



議会中継

市議会本会議は市ホームページからインターネット生中継でご覧いただけます。

本会議当日の生中継のほか、録画中継もご覧いただけます。

（録画中継は本会議開催日のおよそ5日後から、翌定例会の初日の前日まで）

URL <http://www.city.ojiya.niigata.jp>

編集後記

前回の市議会日より、64号で表紙の「衛生センター清流園の竣工が平成51年となっておりますが、昭和51年の誤りです。ここに、訂正してお詫び申し上げます。

さて、いよいよロンドンオリンピックが始まります。今回のオリンピックでの日本選手の活躍はどのようになるでしょうか。始まる前からいくつかの競技で金メダルの期待が高まっております。選手のプレッシャーは大きいと思いますが、精一杯頑張ってくれことを祈り、応援したいと思っております。また、テレビ中継を見られて、寝不足になる方もおられると思いますが、事故にはご注意ください。

話は変わりますが、小・中学校もいよいよ夏休みです。市内のいたるところで、おちやまつりの練習の太鼓や笛の音が聞こえてきます。今年もおちやまつりが盛大に行われ、市民の皆様が楽しんでいただくことを期待しております。

暑くなりますが、お身体にはくれぐれも留意ください。